

容、労働意識、およびMEと労使関係等について研究を行なっている。

学生の授業科目は、基礎科目の上に別表のごとき専門教育科目を課している。(伊藤郁男)

茨城大学 工学部 情報工学科

茨城大学は本部は水戸市にあります。現在、教養学部、人文学部、教育学部、理学部等がそちらにあります。工学部は日立市にあります。もよりの駅は常磐線の常陸多賀駅で、タクシーで15分のところにあります。前には太平洋が広がり、後は山が迫り、夏は涼しく、冬は暖かいという住み心地の良いところです。もっとも、どの土地も住めば都といいますが。

工学部は、機械工学科、同第二学科、電気工学科、金属工学科、工業化学科、精密工学科、電子工学科、情報工学科、建設工学科の9学科です。この他に工業短期大学部が併設されています。情報工学科は、昭和47年4月に発足しました。大学院は修士課程が昭和51年4月に設置されました。情報工学科は4講座からなっております。他に共通講座のサポートを受けています。科目の概要は、次の通りです。

〔情報基礎理論講座〕 情報基礎数学および演習、情報理論、グラフ理論、組合せ数学、算法設計法、オートマトン、制御理論。

〔計算工学講座〕 プログラミング概論および演習、プログラミング言語処理、オペレーティング・システム論、データ構造論。

〔情報処理技術講座〕 計算機工学実験、電子計算機、電気回路、電子回路、電子デバイス。

〔システム工学講座〕 システム工学基礎数学および演習、オペレーションズ・リサーチ、システム工学、統計解析。

〔共通講座〕 数学解析、数理統計学、物理学、物理学実

験。

日立地区には日立製作所、東海原子力研究所、茨城電気通信研究所等の名だたる企業があります。これら企業の専門技術者の方から直接最先端の講義を非常勤講師としてやってもらっています。

システム工学講座関連について少し述べますと、オペレーションズ・リサーチの講義については、最近システム工学の中の最適化理論として認識が高まり、他学科からも希望があり、学生数が増える傾向にあります。

システム工学講座や情報処理技術講座の大学院の講義や、研究で最近次第にコンピュータ通信ネットワーク関係が増えてきています。

当学科もようやく使用電子計算機設備の増強が進み、学生実習と訓練のため2人に1台、合計20台を一室に配置して教育の効率化がはかられています。また各研究室にも、ディスプレイ端末機が複数台設置され、TSS方式で、研究効率の向上がはかられています。

茨城大学をめぐる最近のトピックスとして、昨年米国のアラバマ大学とのあいだで大学間交流協定や学部間協定が締結されたことです。さっそく、今年1月から研究員が1名みえています。こちらの大学からも向うの大学院へ今年から1名いっております。当学科もいよいよ国際色豊かになり、昨年は大学院へ中国から2名、メキシコから1名こられました。またニュージーランドからも1名研究員がこられました。今年も後期から中国、韓国各1名こられることを予定しております。(大前義次)

雑誌 EJOR 購読者 募集のお知らせ

European Journal of Operational Research (EJOR)は、Association of European Operational Research Societies (EURO)とNorth-Holland出版社との共同出版によるもので、1986年はVol. 23-26が発行されます。

個人購入もできますが、当学会では割引価格でお取り扱いしています。

発行回数：年12回(4巻, 12冊)

使用言語：英語

内容：あらゆる分野におけるORに関するすぐれた論文。

連絡事項として、lettersや新刊書(最近1年間のもの)の批評、短評(紹介)。

価格：17000円(送料込, 1年間)。

お申し込みは、当学会までお知らせください。

(締切 11月30日)